



大宮別所小学校は45歳！

校長 永井 有司

初夏の候、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃から本校の教育活動にご理解・ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

先日の運動会では、天候にも恵まれて無事に終わることができました。力いっぱい演技を行っている子どもたちの姿を見ていただき、保護者・地域の皆様、ご来賓の皆様にも満足していただけたことと思います。また、PTAの皆様には、陰になり日向になり運営をサポートしていただきました。感謝申し上げます。運動会に向けては、各学年ともに練習によく取り組んでおりました。

子どもたちには「練習は本番のように、本番は練習のように」と話しましたが、言葉どおりに取り組んでおりましたので、本番は十二分に楽しみながら演技をすることができたのではないのでしょうか。

さて、6月に入りました。取り組む大きな目標があるときには、子どもたちの気持ちが同じ方向を向いていますので、教師としても指導しやすい部分があります。しかし、大きな行事が終わって、差し当たっての目標がなくなるといろいろな問題が噴出することがあります。さらには、新年度がスタートして2か月が経過し、本来なら落ち着いた学校生活を送ることのできるはずの6月にいじめが起きやすいと言われるのも、気持ちの疲れとともに共通の目標をもたせにくいからかも知れません。そこでさいたま市では6月を「いじめ撲滅強化月間」とし、児童生徒、教職員、保護者が一体となっていじめの未然防止に取り組むことを求めています。子どもの小さなサインを見逃すことなく、いじめの芽が小さなうちに摘んでいくことが必要です。「いじめはどのクラスでも起こりうる」という認識のもとで取組を進めていきますので、よろしく願いいたします。

☆学校の誕生日について……6月9日は、大宮別所小学校の開校記念日です。本校は、昭和49年4月1日に宮原小学校の校舎を一部借用して誕生しました。同年6月9日には、当時の教職員と保護者の皆様全員で、新校舎に机、椅子等を搬入し、新しい歩みがスタートいたしました。この奈良・別所地区に小学校を建設するということは地元の方々の大きな願いであったとお聞きしております。引っ越しの当日が開校記念日に設定してあることから、当時の方々のお気持ちが推察されます。写真は、「落成・開校式」の様子です。そして今年度は45年目を迎えました。当時は、校舎も今の形とは違い、体育館もありませんでしたが、そのような中から、地域に愛されながら一步一步積み重ねて今日の大宮別所小学校があるということ、その歴史の重みを、在校している子どもたちにも伝えたいと思っております。来週の講話朝会では、開校記念日と大宮別所小学校の歴史について話をする予定です。



＝学校の敷地に咲いたアジサイの花＝



＝落成・開校式の様子(S49.11.8)＝